名古屋から全国へ ―がんばろう、ニッポン!

名フィル
Nagoya Philharmonic Orchestra since 1966

名古屋フィルハーモニー交響楽団

第383回

定期演奏会

川瀬賢太郎 指揮者就任披露公演

2011年
9月9日(金)6:45pm・10日(土)4:00pm
※開場は各日とも開演の45分前

愛知県芸術劇場コンサートホール

2011.4-2012.3 シーズン「愛と死」シリーズ

死への抗い

川瀬賢太郎
(指揮/名古屋フィルハーモニー交響楽団 新指揮者)

- 伊藤康英: 交響詩『ぐるりよざ』
- マーラー: 亡き児をしのぶ歌*
- ニールセン: 交響曲第4番 作品29, FS.76 『不滅(消し難きもの)』

Nagoya Philharmonic Orchestra The 383rd Subscription Concert -
Inaugural Concert of Kentaro KAWASE as Conductor
Strive against Death 2011.4-2012.3 Season "LOVE and DEATH" Series
DATE: 6:45pm, Friday September 9 / 4:00pm, Saturday September 10, 2011
VENUE: Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall
Kentaro KAWASE, Conductor
Maria FORSSTRÖM*, Contralto
PROGRAM:
Y. Ito *Gloriosa (Gururiyoza)*
G. Mahler *Kindertotenlieder**
C. Nielsen *Symphony No.4, Op.29, FS.76* *"The Inextinguishable"*

マリア・フォシュストローム*
(コントラルト)

Photo: Peter Nilsson

1回券料金

S席¥6,000　A席¥5,000
B席¥4,000　C席¥3,000
D席~~¥2,000~~ 完売
Y席¥1,000(24歳以下、当日券のみ)

1回券発売日

2011年6月1日(水)9:00am

割引

◆いきいき割引(S~D席を20%割引):
65歳以上、障害者手帳所持者(介添人1名含)対象
◆ユース割引(S~D席を20%割引):
24歳以下対象
◆車椅子席(A席を20%割引): ¥4,000

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド
Tel. 052-339-5666
Web. http://www.nagoya-phil.or.jp/
名フィル 検索

主催:財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団
後援:愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・公益財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メ~テレ
助成:平成23年度文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

死への抗い

長崎の「隠れキリシタン」が歌い継いだ旋律をもとにした吹奏楽界の超有名作『**ぐるりよざ**』。管弦楽版でも龍笛など和のテイストが豊富で、吹奏楽ファンならずとも必見。リュッケルトが2人の子どもの死を悼んだ詩〈**亡き児をしのぶ歌**〉。マーラーは管弦楽伴奏で深い味わいを表現しました。その4年後に実子を失うことになるとは知らずに…。スウェーデン出身、初登場の**マリア・フォシュストローム**はマーラーの歌曲を得意とする「コントラルト」です。名フィルの指揮者に就任した**川瀬賢太郎**は、その瑞々しい感性で「音楽は生命と同じく消し難い」との想いを込めたニールセンの『**不滅**』を指揮。二対のティンパニの劇的な使い方も必見です。

《プロフィール》

Photo: Shigeto Imura

川瀬 賢太郎（指揮）
Kentaro KAWASE, Conductor

1984年東京生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻（指揮）を卒業。これまでに、ピアノ及びスコアリーディングを島田玲子氏に、指揮を広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンフン、アーリル・レンメライトの各氏に師事。
2005年、「レインボウ21　サントリーホールデビューコンサート2005」に出演、また、東京音楽大学弦楽アンサンブル“アンサンブル・エンドレス”を指揮。2006年、アジア・フィルハーモニー管弦楽団アカデミーの指揮ワークショップに参加。2006年の東京国際音楽コンクール〈指揮〉において1位なしの2位（最高位）に入賞し、翌年には入賞者デビューコンサートで神奈川フィルおよび大阪センチュリー交響楽団（現・日本センチュリー交響楽団）を指揮。その後、日本各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また、2009年に群馬交響楽団、2010年に東京フィルと名フィルの定期公演にそれぞれデビューしている。
海外ではイル・ド・フランス国立管弦楽団と共演。2007-09年にはパシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）にてアシスタント・コンダクターを務めた。
2011年4月より名フィルの指揮者に就任。

Photo: Peter Nilsson

マリア・フォシュストローム（コントラルト）
Maria FORSSTRÖM, Contralto

イェーテボリ出身。ストックホルムを中心に教会音楽、合唱などを学び、ステン・シェーステット、ドロシー・アーヴィング、スザンナ・リガッチの各氏に師事。現在はアンナ・ラーソンに師事し、師匠譲りの温かみのある深い声質と高いテクニックを誇る。レパートリーは多岐にわたり、バロック音楽からロッシーニ、マーラーに至るアルト歌唱付き管弦楽曲や歌曲、オラトリオなど多彩な音楽スタイルを得意とする。
2011年3月にステファン・ソリヨム指揮／イェーテボリ交響楽団と、ステンハンマル「スネフリード」で共演。4月にはペルミ国立劇場にて、音楽監督テオドール・クルレンツィス指揮によるペルゴレージ「スターバト・マーテル」に出演。クルレンツィスに絶賛され、マーラー作品での再共演が決定している。
レコーディングでは〈Mahler　Songs〉をムジカ・レディヴィヴァから2010年にリリースし、彗星のごとくスウェーデンの音楽シーンに登場した。このCDではマーラーの「亡き児をしのぶ歌」などを、オルガニストのヨハネス・ラングドレーンの伴奏で録音、その企画性と世界的にも貴重な本格的アルト歌手として注目を集めている。この3月には同レーベルから第2弾CD〈Kaleidoscope〉をリリース。

指揮者就任に寄せて

このたび、名古屋フィル指揮者に就任致します川瀬賢太郎です。
桑名に祖母が住んでおりますため、幼いころから私にとって、とても身近な街だった名古屋の歴史あるオーケストラ、名古屋フィルの家族の一員に加えていただけることは、この上ない喜びです。
私と名古屋フィルとの出会いは、忘れもしません、私のデビュー間もない2008年4月、定期演奏会を指揮するポンマー氏に代わってリハーサル初日を指揮するよう言われたR.シュトラウスの大曲でした。
生きた心地のしなかった1日だったことを、いまでも鮮明に覚えております。
この日をきっかけに名古屋フィルの皆さんと御一緒する機会を幾度といただきましたが、その度に一緒に音楽をする楽しみ、喜びを強く感じて参りました。
名古屋フィル指揮者として、名古屋フィルと一緒に音楽をする楽しみ、喜びを聴衆の皆さまとホールで共有できますこと願っておりますと同時に、私と名古屋フィル、そしてお客さまとだからこそ生まれる化学変化にご期待いただければと思っております。
皆さまにお目にかかれます日を、心より楽しみにしております。演奏会でお会いしましょう。

その他のチケット取扱

●**チケットぴあ**（Pコード：138-964）
Tel. 0570-02-9999　http://t.pia.jp/
●**愛知芸術文化センター内プレイガイド**
Tel. 052-972-0430
http://www.playguide.co.jp/
●**ナディアパークプレイガイド**
Tel. 052-265-2015
http://www.bunka758.or.jp/
※その他市内主要プレイガイド、大学生協などでも取扱

託児サービス

お子様1名につき／¥1,000

お申込み
ポピンズサービス名古屋
Tel.052-541-2100
※未就学児童（満1歳以上）対象、要事前予約
※演奏会の3日前（土・日・祝を除く）まで受付

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場詳細・アクセス情報

愛知県芸術劇場コンサートホール

〒461-8525
名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター4F
http://www.aac.pref.aichi.jp/

●地下鉄東山線・名城線「栄」駅 東改札口より…
●名鉄瀬戸線「栄町」駅改札口より…
「オアシス21」地下連絡通路にて 徒歩2分

この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。